

“味わう”から“体験する”スローフードへ リストランテ・カルミネの新たな挑戦

旅が持つ力
平和のための
民間外交
-2016-

2015年春、リストランテ・カルミネのオーナーシェフ、カルミネさんがプロデュースするイタリア・トスカーナ州フィレンツェ郊外に、クッキングアカデミー“VILLA LE MONACHE”（ヴィラ・レ・モナケ）がオープンしました。その魅力にせまります。



フィレンツェ郊外のヴィラ・レ・モナケ

カルミネ・コッツオリーノ

15歳のときにフィレンツェで料理修行をし、1978年来日。レストラン「ヴィザヴィ」の料理長を経て、1987年に日本で最初のイタリア人オーナーシェフのレストラン、「リストランテ・カルミネ」を開店。現在都内に2店の個性の異なるイタリア料理店を営み、積極的にイタリアの食の楽しさを発信し続けている。

—日本のイタリア料理界の第一人者と活躍してこられたカルミネさんですが、今回ヴィラ・レ・モナケをオープンしたのはどういう理由からでしょうか？

200年以上も前に建てられた歴史ある修道院を改築し、ヴィラとして再生させました。家族で毎年余暇を過ごしてきましたが、全面改修をきっかけに、12haを要するこの広大な敷地を利用して長年の夢であった料理学校の構想を実現させることを考えたんです。

私は、ひとつの人生を“食”にかけてきました。おかげさまで、日本で開業したイタリアンレストランも成功し、たくさんのお客様に来ていただきました。

そこで今までの、レストランに来てもらってお食事を提供するという枠組みから一つステップアップをして、日本のお客様にイタリアに来てもらって、食文化を体験してもらいたいと考えたんです。プロの方から普通の奥様まで、人に料理を教えることが今いっばい楽しいです。

—昨年、ヴィラをオープンされてどういうプログラムを実施されましたか？

ヴィラの開講は本当に初めての試みで、実際にお客様を迎えるまで、いろんな試行錯誤がありましたが、おかげさまで5、8、10月とそれぞれの季節にプログラムを実施することができました。収穫体験をしたり、トマトピューレを作ってみたり、ワイナリーを見学し、ソムリエの話をきいてティスティングをしたり。今年はその経験をもとに、どんな事業を展開できるかさらに構想をふくらませています。



一季節ごとに体験できるものが違うのがとても魅力的ですね

そうですね、食材を畑にあるところから見てもらう、という楽しみもあります。初夏には野生のアスパラガスを探したり、季節ごとの果物でジャムをつくったり、秋はオリーブの収穫からオイル精製まで体験したりすることもできます。あと、日本とイタリアの食文化の似ているところ、違うところも体感してもらおうのが大事だと思います。例えば酢やお酒をつかって、日本ではこう料理するけど、イタリア料理ではこう使う、とか…ヴィラの滞在を通じて、お客様といろいろな交流をして、食文化に丸ごとふれてもらって、「食ってこれだけ楽しいことなんだ」と伝えたいと思っています。

一イタリアと日本を往来して、食文化に精通しているカルミネさんにとって、スローフードとは？

いま、「スローフード」という言葉がありますが、50年前や100年前はもともとスローフードだったんですね。人間が都会に住み始めてから、流通も発達して、食は「スロー」から「ファスト」になりました。当然質もよくないです。どこから来た食材かわからない。それから現代の大規模農業のやり方も、非常に問題があると思っています。害虫駆除のための薬を使ったり、成長促進のための農薬を使ったり、それはイタリアでも

日本でも一緒です。年を重ねると人間は誰しもそうだと思いますが、本当に美味しいもの、つまり自然のままのものを摂りたくなると思うんですね。イタリア

の昔ながらの家庭は、そういった食材は自分たちのためだけに、自分で作ってしまいます。どの家庭も、4〜5haくらいの土地を使って菜園でなんでも育てています。自分の口に入るものを全部自分で作ると、それがスローフードですよ。

だから、大事なのはまず食材のルーツが全部わかること。次にできるだけ近い産地から調達すること、輸送の手段などで空気を汚さないこと。うちのヴィラでは、畑から採ってすぐ料理することができるのも魅力です。サラダなんかも採りたての野菜はパリの食感なんですよ。まだ生きています。そういった本当の野菜の味を知ってもらうのもヴィラの滞在ならではのですね。

そして、農薬など変わったものを使ったりしないで食材を自然のままの方法で育てること。季節のサイクルで採れる食材を利用すること。例えばトマトは夏野菜ですから冬には採れないので、イタリアの家庭では、夏のうちに大量に収穫してピューレにしています。そのほかにも塩漬、冷凍、オイル漬にして冬に備えることをします。

一今後、ヴィラの取り組みをどういった方々に広げていきたいですか？

なんといっても、食が大好きな方ですね。ただヴィラに泊まりに来るだけでしたら、そういう宿泊施設は周りにもいっぱいあります。そうではなくて、あくまで料理学校のなかにあるヴィラに泊まってもらうことです。本当に美味しいもの、自然のままの食材を食べてもらって一週間過ごしてもらおう。そうするとともにきれいになります。うちからもそこからもきれいになってきます。

一なるほど(笑)

お料理が大好きな方、料理のプロの方、あるいはプ



カルミネさんによるクッキングレッスン

ロを志される方に滞在していただきたいですね。昨年はツアーや団体で来られる方をお迎えしましたが、今年は2〜3名ぐらいからでも滞在してもらえそうなプログラムを考えています。

一今年も食を愛するいろいろな方のヴィラ滞在をお手伝いできたらと思います。ありがとうございました。

聞き手：いい旅いい仲間編集委員会



ヴィラでの朝食風景

<リストラテ・カルミネ>店舗紹介

Sorriso Pizzeria Ristorante

東京都新宿区神楽坂 3-1-15
JR線「飯田橋駅」より徒歩5分
TEL: 03-3235-4477



Ristorante Pizzeria CARMINE

東京都新宿区細工町 1-19 西川ビル 1F
都営大江戸線「牛込神楽坂駅」徒歩4分
TEL: 03-3260-5066 FAX: 03-3260-6301
ランチ: 11:30 ~ 14:30 (L.O)
ディナー: 18:00 ~ 21:30 (L.O)



本紙掲載の旅行は、(株)富士国際旅行社が企画・実施する旅行です。ご旅行条件などの詳細につきましては、個別の旅行パンフレットをご請求されるか、当社までお問い合わせください。

トラベルイヤホンがリニューアル
ご旅行中の説明や解説、通訳などで好評のトラベルイヤホンが、全世界対応の新製品になり、適用コースもさらに拡大しました。掲載コースのイヤホンマークが目印です。

イタリアンシェフ・カルミネ氏がおくる 食の旅

トスカーナ・スローフードの旅 8日間

ツアーの魅力

- ◇トスカーナの田舎にゆったり滞在。ウォーキングも楽しめます。
- ◇カルミネ氏のもと地産地消の素材で料理教室を体験!
- ◇チーズ工房やワインテイスティングなどイタリアの文化・食を学びます。



旅行期間: 7月11日(月)発 ¥395,000
夏休み企画! 8月15日(月)発 ¥466,000
10月17日(月)発 ¥382,000
◎15名◎8名◎

①	成田発(午前)	フィレンツェ	[フィレンツェ泊]
②	フィレンツェ見学(ドゥオーモ、シニョーリア広場)	ポンタッシーヴェ	[ポンタッシーヴェ泊]
③	水曜限定の移動市場、カルミネ氏の料理レッスン①(季節の素材の加工品)	ポンタッシーヴェ	[ポンタッシーヴェ泊]
④	午前: チーズ工房見学 午後: 自由行動	ポンタッシーヴェ	[ポンタッシーヴェ泊]
⑤	カルミネ氏の料理レッスン②(トスカーナの家料理)ワイナリー見学	ポンタッシーヴェ	[ポンタッシーヴェ泊]
⑥	午前: ワイン農協を訪問 午後: 自由行動	ポンタッシーヴェ	[ポンタッシーヴェ泊]
⑦	ポンタッシーヴェ	フィレンツェ	[機中泊]
⑧	成田着		

VILLA LE MONACHE【2〜3名からのヴィラ滞在モデルプラン】

料理学校や農業体験に加えて、カルミネ氏がプロデュースするトスカーナの食文化を体験できるエクスカッションを提供、キャンティ地区のワイナリー、食材店、有名レストランなどを巡るプログラムもご提案できます。



<ご利用可能期間>

2016年5月1日(日)〜12月25日(日)まで*

例) 毎日レッスンじっくりプラン8日間(料理学校卒業証明書授与): ヴィラ6泊、朝食6回、昼食6回(料理のレッスン5回)、夕食6回

*ヴィラご利用のお問い合わせは富士国際旅行社まで

●最新情報はリストラテ・カルミネのホームページでご案内しています。是非ご覧ください。

ホームページ <http://www.carmine.jp/academy/>

季節ごとの体験プログラム カレンダー

春

- 5月前半〜後半: 野生のアスパラガス探し
- 5月中旬: そら豆、グリーンピースの収穫
- 6月後半〜7月中: 季節の果物のジャムづくり(さくらんぼ、あんず、プラム、ベリー、洋なし)

秋

- 9月中旬〜後半: イチジクの収穫(イチジクとクミ詰めオープン焼きづくり)
- 10月中旬: リンゴのジャムづくり
- 10月後半: 栗拾いと焼き栗づくり
- 11月中旬: オリーブの収穫(オイル精製工程も見学)

夏

- 8月中旬〜後半: トマトピューレづくり
- 8月後半〜9月中旬: 野菜のオイル漬づくり

冬

- 12月中旬: 豚をつかった保存食づくり
- *食用動物のさばき方から調理までを紹介するプログラムをすることも可能です。一週間ほどあれば、豚半頭をすべて使いきっているような保存食をつくることができます。



宮本百合子没後65年によせて 連続講座 『道標』にみる百合子の刻々

日時：4月23日(土)「ロシアで見たこと、感じたこと」
6月25日(土)「いま、輝きをます百合子の生き方と文学」
いずれも14:00~16:00
講師：柏木 和子さん(文芸評論家)
参加費：1,000円
内容：2016年は作家、宮本百合子の没後65年に当たります。百合子は戦前、戦中、戦後の激動の中で、知性と理性、良心を培いつつ、人間の真実を追求し不正義と闘い、感銘深く多くの作品を書きました。今回遺作となった小説『道標』に寄せて、連続講座を企画しました。

スペイン近現代史 連続講座

日時：第1回 4月28日(木)「陽の沈むことなき大帝国」スペインの興亡
第2回 6月9日(木)「未完の現代史」スペインの歴史と文化をさぐる
いずれも18:00~20:00
講師：川成洋先生(法政大学名誉教授)
参加費：1,000円
内容：「スペイン語という言語はない」というほどスペインは地域によって独自の文化を持っています。そのスペインを理解するうえで欠かせない歴史、文化など幅広いお話です。10月には川成先生とスペインツアーへ！

「私とベトナム ~若い人たちに伝えたいメッセージ~」

日時：5月28日(土) 14:00~17:00
講師：中村梧郎さん(フォトジャーナリスト)
参加費：1,000円
内容：ベトナム戦争の傷痕・枯葉剤被害を40年以上も取材しつづけてきた中村梧郎さん。体験談も踏まえて、教科書では学べない旅をするこの大切さを語っていただきます。

夏休みの旅 旅行説明会

日時：第1回 5月21日(土) 16:00~18:00
第2回 6月 8日(水) 18:30~20:00
参加予約：準備の都合上、あらかじめご連絡ください。
夏休みにイタリア・スローフードの旅、カンボジア・世界遺産と歴史の旅、コスタリカ・エコツアーと平和憲法の旅、ポーランド・アウシュビッツを訪ねる旅を企画中！それぞれのコースの魅力をお伝えします。ご質問もぜひお寄せください☆

伊藤千尋さん キューバ取材報告 ~国交正常化からゲバラの思い出まで~

日時：6月2日 18:00~20:00
講師：伊藤千尋さん(フリージャーナリスト)
参加費：1,000円
内容：2015年7月にアメリカと国交正常化したキューバ。現在、同国に訪れる人が急増しています。現在のキューバとこれからの気になるところです。今年1月に現地を訪れた伊藤さんをお呼びして報告をしていただきます。

すべて事前予約制となっております。お電話またはFAX、Eメール等でご連絡お願いします。どなたでもご参加いただけます。詳細につきましては、資料をお送りいたします。
Eメール：henshu@fits-tyo.com
※場所に記載がない場合は、富士国際旅行社会議室で行います。(定員25名)

「ソ満国境15歳の夏」映画に込めた思い、伝えたいこと

日時：6月11日(土) 14:00~16:00
講師：松島哲也さん(映画監督/日本大学芸術学部教授)
参加費：2,000円
内容：昨年各地で上映されている「ソ満国境15歳の夏」。メガホンをとられた松島監督にこの映画に込めた思い、日中関係が冷え込む中敢行した中国ロケなどの製作秘話を交えてお話しいたします。

バンクーバーに残る日本近代史とカナダの魅力

日時：6月14日(火) 18:45~20:45
講師：岩下美佐子さん(バンクーバー九条の会世話人)
参加費：1,000円
内容：バンクーバー近郊に、大石誠之助、山本宣治の足跡を訪ね、カナダ政府と戦後補償について戦った人々との交流と、カナダの魅力についてお話しいたします。

【最新事情】

ベトナムの変化、その近代化と民主化

日時：6月15日(水) 18:00~20:00
講師：鈴木 勝比古さん(ジャーナリスト)
参加費：1,000円
内容：2016年はベトナム共産党大会開催、総選挙が行われる年です。原発建設の問題や社会主義の問題をテーマに、ベトナムの最新事情を元しんぶん赤旗特派員の鈴木勝比古さんにお話しいただきます。

アンネ・フランクと平和教育

~アンネが伝えなかったこと~

日時：第1回 6月16日(木) 18:30~20:00
第2回 9月 3日(土) 14:00~16:00
場所：全国教育文化会館(エデュカス東京)4階都教組会議室
講師：工藤芳弘さん(都教組)
資料代：500円
内容：世界中で読まれている「アンネの日記」は、最初は普通の日記として書かれましたが、途中から人に読まれることを意識してアンネが書きました。15歳の少女が伝えなかったことは何か…? 「平和教育」という視点でアンネの人生をとらえて考えましょう。

「あなたが希望です」著者 朴慶南さんが語るサハリン

日時：6月18日(土) 14:00~16:30
講師：朴慶南さん(エッセイスト)
参加費：1,000円
内容：新著「あなたが希望です」で描かれた、戦後サハリン(かつての樺太)に取り残された強制連行の朝鮮人の史実について語っていただきます。



靖国神社・遊就館フィールドワーク

第1回：6月25日(土) 第2回：8月27日(土)
時間：13:00~16:30
集合：靖国神社境内大鳥居手前の社号標前
講師：檜山紀雄さん(新宿平和委員会)
東海林次男さん(歴史教育者協議会)
参加費：2,000円(入場料込)
内容：近年、多くの外国人観光客が訪れている靖国神社。ガイドなしで見学すると戦争賛美を伝える展示内容になっています。東京招魂社から靖国神社になった成り立ちや明治以降の戦争など、平和ガイドのご案内で靖国神社が伝えようとするメッセージと、歴史上の事実との違いを比較しながら見学します。
靖国神社ガイドブック 英語版できました!



写真の撮り方講座

日時：7月21日(木) 18:00~20:00
講師：中村梧郎さん(フォトジャーナリスト)
参加費：1,000円
内容：旅先での写真撮影、せっかくの思い出が上手に写せなかったことはないでしょうか。今回の学習会では、写真家・中村梧郎氏を講師にお招きし、一眼レフの使い方や、人物・風景の撮り方のコツなどを教えていただきます。

浅草周辺・東京大空襲の跡をたどる

日時：7月23日(土) 13:00~17:00
講師：東海林次男さん(歴史教育者協議会)
参加費：1,000円
内容：日本人や外国人に人気の観光スポット浅草。その浅草がある東京下町には、1945年3月10日未明、米軍機B29による激しい無差別爆撃で10万人もの尊い命が奪われた悲惨な歴史があります。今でも残る東京大空襲の史跡をガイドの詳しい説明で巡ります。

通訳案内士講座・追加募集!

今年から毎週1回通訳案内士講座を開講。2020年東京オリンピックで多数の外国人訪問客が見込まれるなか、真の日本の歴史と文化を英語で伝える通訳案内士の資格取得を目指しています。ネイティブスピーカーによる英語の授業や日本の歴史や地理、一般常識など各専門の講師から学びます。英語力は問いませんので、どなたでも是非お気軽にご参加ください。

日時：◆毎週月曜日 18:30~20:30 (詳細日時はお問合せください)
◆隔週の土曜日
講師：奈良勝行氏(ライセンス通訳案内士・白梅学園大学教育福祉研究センター研究員)など

関東大震災フィールドワーク

~横浜の朝鮮人虐殺地と慰霊碑をたずねる~
日時：9月17日(土) 13:00~17:00
ご案内：山本すみ子さん(関東大震災時朝鮮人虐殺の真実を知り追悼する神奈川実行委員会代表)
参加費：3,000円 定員：20名
内容：いまだ真相が明らかになっていない部分も多い関東大震災時の朝鮮人虐殺の事実を、現場を歩きながら検証します。近年日本社会で見られる排外主義の原点がどこにあるのかを関東大震災時の史実から考えてみます。

Book Guide



金丸弘美：著
合同出版刊
1600円+税

『タカラは足元にあり!』
地方経済活性化戦略

著者金丸氏は、全国をわたりあるき、食を取り巻くあらゆる環境を徹底的な調査をす

る。自然環境、まちづくり、農産物や海産物とその食べ方、どのような環境変化があるのかなど…地元の人では気づかなかった視点でその魅力を見直し、「食からの地域再生」をプロデュースし、新たな経済活動や観光の動きにつながっている。地方でも都市でも、時代の流れにあわせてニーズが変化していく時代に、食、健康、

伝統産業などを切り口に、変化に柔軟に対応していくことが必要な時代、また「地方創生」の号令のもと、地域を見直すヒントがちりばめられている。



横井久美子：著
本の泉社刊
1400円+税

ヒマラヤを遠望する 標高1400メートルの秘境の地〜電気もガスも水道もなく、ネパールの山奥の大自然のなかに自給自足で生きるマゲール族64家族500人が住むサチコール村。著者横井氏は2011年、コンサートをするためにサチコール村を訪れて以来、子どもたちにギターを伝えてきた。そして子どもたちが練習し、村人がつどい、訪れた人が宿泊できるよう、村人総出でサンギートホールを造った。秘境の地サチコール村で、村人と力を合わせて音楽ホールを造るまでにたった記録、そして大自然とともに生きるサチコール村の子どもたちや村人との交流の記録をまとめた一冊。

『ネパール』
村人総出でつくった音楽ホール
〜幸せを呼ぶ秘境の地サチコール村〜

るサチコール村の子どもたちや村人との交流の記録をまとめた一冊。

歴教協全国大会 in 沖縄 8月開催

歴史教育者協議会第68回全国大会が沖縄で開催されます。「沖縄から安保と民主主義を問う」という大会テーマに、さまざまな沖縄の平和運動に取り組む講師を迎えシンポジウムや分科会を行います。魅力的な現地見学コースも多数揃えています! どなたでもご参加いただけますので、詳細資料は富士国際旅行社までお問い合わせください。

【開催日・内容】

- ◆8月5日全体会・稲嶺進名護市長(特別報告)、古堅実吉氏・新崎盛暉氏他(シンポジウム)
- ◆6~7日分科会・・沖縄戦、沖縄の戦後史から現在の沖縄を学ぶ、テーマに分かれて交流
- ◆8日~9日現地見学・・辺野古、東村高江、南部戦跡、宮古島、石垣島、伊江島コースなど



有馬 理恵



伊藤 千尋

いとう・ちひろ

ジャーナリスト。山口県生まれ。大学時代の71年にキューバへ国際ボランティアに参加。73年、東大「ジブシー」調査探検隊長として東欧を旅する。74年に朝日新聞社に入社。外報部などを経て、サンパウロ支局長、バルセロナ支局長を歴任。川崎支局長、「NGO・国際協力チーム」メンバーなどを務め、01～04年にはロサンゼルス支局長として9・11後のアメリカ社会を精力的に取材。これまで世界68カ国を現地取材し、そこに生きる人びとの姿を伝えてきた。著書に「活憲の時代—コスタリカから9条へ」「ゲバラの夢 熱き中南米」（いづれもシネ・フロント社）「一人の声が世界を変えた！」（新日本出版社）など多数。

ありま・りえ

俳優。和歌山県生まれ。日本平和委員会代表理事。1991年俳優座入団。高校時代に衝撃を受けた「釈迦内棺唄」の主役がライフワークとなる。憲法ミュージカルや俳優座特別公演「戦争とは…」で日本軍「慰安婦」とされた被害女性を演じた。ひとり芝居や詩の朗読でその叫びを伝え、各地で反響を呼ぶ。最近では、舞台公演のみならず、講演、朗読、TV、司会、さまざまなボランティア活動にも携わっています。10歳の息子の母。

「今こそ大切にしたいもの ～報道・演劇・旅づくり～」

小野寺：私ども富士国際旅行社は、経営理念にも平和で民主的な社会の実現をかかげて、それにつながる旅づくりを心がけていますが、最近 歴史認識や表現の自由など、やりにくさを感じる場面があります。伊藤さんが関わられる報道のお仕事では、どうお感じでしょうか？

伊藤：安倍政権になってメディア統制が露骨になってきました。最初は新聞社の社長と食事をとることから、最近では政府と違う見解を流したメディアの電波を止めてしまうと言い出しました。これは世界の軍事独裁政権がとってきた道です。そこまでメディアを統制するなんて民主主義ではありえません。アメリカやヨーロッパでそんなことをしたら政権はつぶれます。そこまで手を出すということは、政権がメディアや世論から離れすぎていることの裏返しです。

小野寺：有馬さんの舞台のお仕事では、そのあたりはいかがですか？

有馬：私は今こそ演劇の出番だなーと思ってわくわくします。それは俳優座は72年の歴史があって、戦争中戦争に反対して、治安維持法で検挙された千田是也先生はじめ先輩たち演劇人が牢屋に入れられました。ひどい拷問を受けた俳優さんもいたと聞いています。そして、その戦争中に時代を切り開くために立ち上げたのが「劇団俳優座」なんです。

歴史の中で右往左往してきましたが、今の時代だから演劇なんだって思うし、だから私たちの出番だって思います。5月俳優座は勝負に出ようと思って、伊藤千尋さんにも呼びかけ人になってもらって「俳優座『反応工程』を成功させる会」を立ち上げたんです。会の共同代表はSEALDsの奥田愛基くん、T-nsSOWLのタクヤさん、山田洋次監督、俳優座の加藤剛さんです。それは演劇と社会をつなげた大きなムーブメントをつくらうじゃないかという動きのひとつです。・・・

伊藤：演劇で思い出すのは1989年のチェコのビロード革命です。東ヨーロッパの管理的な社会主義政権がどんんつぶれ、ベルリンの壁が崩壊しました。ベルリンに行った後でチェコに入ると、革命の真っ最中でした。取材中に革命が成功したんだけど、大統領になったハベル氏は劇作家ですよ。日本でいうと井上ひさしさんのよ

うな存在です。チェコの革命を主導したのは芸術家でした。記者会見は劇場で行われました。演劇人ら芸術家が革命を主導したんです。抑圧が強い社会で、最初に声を上げるのは芸術家だし、その自由な発想が社会を変えたケースは世界各地にあります。

小野寺：メディア、演劇と、舞台は違っても、歴史の節目でさまざまな役割を果たしてきたと感じます。

ところで今度日本が18歳選挙権になることによって、表現の自由という問題では学生さんの修学旅行にも影響があるかもしれないと考えるのですが？

伊藤：修学旅行をあえて歴史教育と位置付けると、偏っているという口実を与えかねません。その辺の工夫は必要ですね。相手がつけこめない状況を作り出すのも一つのテクニックだと思います。

有馬：こちらが相手を抱き込んだりほどのふところの大きさやタフさが必要だと思います。攻撃を受けた時に、それを攻撃と受け取るのか、激励と受け取るのか。どう生きていかってという土台づくりも必要ですね。修学旅行に関しては、私の息子が通う小学校の先生が「ある時期まで日本の修学旅行は沖縄、広島、長崎だったのが、いつから、ディズニーランド、USJに変わったんだろう」って疑問を呈されて。いまディズニーランドやUSJは修学旅行生でいっぱいじゃないですか。修学旅行で資本主義を感覚的に「夢がいっぱいで楽しい世界だ」と学んでいるようなもので、ものすごく怖いと思うんです。



有馬さん舞台「釈迦内棺唄」より

本当にすべき教育、本当の修学旅行というものをいまこそ、見直すべきではないでしょうか。

伊藤：修学旅行の歴史を調べたことがあります。教育の一環として旅行を行っているのは世界で日本だけです。学を修めるためには別の世界を体験すべきだという発想が日本の伝統社会にあり、それを教育課程で実践しようということになったのです。せっかくの素晴らしい制度があるので、有効に活かしたいですね。日本人は集団でワイワイ騒ぐのが好きです。「みんなで一緒に」と「楽しむ」と、この二つの要素が備わって

いれば盛り上がります。旅行も同じで、こういう企画したから参加してくださいと持ちかけるのではなく、その旅行に行けば「みんなで一緒に楽しめる」ことを感じさせればおのずと広がっていくと思いますよ。「有馬理恵さんと一緒に行く」という今の企画もそれに合っています。

小野寺：旅行もいまは多様化して、いくらでも安く個人で行くこともできますけど、なぜツアーなのか、なぜ富士国際旅行社なのか、なぜ伊藤さん、有馬さんと行くのか、これに行けば何か得られるというものを作っていけば、きっとお客様のお仲間も増えると思います。一方で最近、あるメディアで当社の旅行の内容について、ご批判いただく記事があったことはご存じかと思います。旅とは自由や独自性があると思うのですが、当社の企画が偏っているという批判がありました。それについてはどうお考えでしょうか？

伊藤：たとえば、人権を前にして中立はありえません。暴力をふるう者と被害者がいたとき、他人事のように傍観した報道をするのはジャーナリズムではありません。こんなときは被害者の側に立つべきです。正しいことが何なのか見極めて、社会が良くなるように主張するのがジャーナリズムで、そうでなければ単なるお知らせです。旅づくりにも同じことが言えると思います。何も考えずにただ観光しろというのは人間をバカにした発想です。せっかく違う世界に行くのなら、そこから学び取ることこそあるべき旅だと思います。

有馬：あるファンの方のご意見ですが、芝居というのはチケットを買って見に行くものではない、チケットを売ってみんなで見に行くものなのだと。そしてその芝居を見て日常に戻って、一緒に行ったメンバーで世の中をどう変えていくのか考えたり議論することに意味があると。そうした主張のある芝居こそ見る価値があるというお話をされていたんです。旅行も通じるところがあって、目的や主張のない旅づくりをしても意味がないし、そんな商品は売れないでしょう。その富士国際旅行社への批判記事には、私が関わった「慰安婦」問題を考える韓国の旅や南京大虐殺を考えるツアーへの批判が出ていたけれど、そうした攻撃にひるむことなく、独自の旅づくりを続けていただきたいと思いますし、今後もお手伝いしたいと思います。

小野寺：ありがとうございます。私どもを応援くださる皆さまにお応えできる様に、安全・安心を第一に、これからも平和の旅づくりに邁進してまいります。伊藤さん、有馬さん、これからもよろしくお願いたします。



左から、伊藤さん、小野寺（営業部）、有馬さん

俳優座上演「反応工程」チケット

本紙読者5名様に抽選でプレゼント

講演日：2016年5月13日（金）～22日（日）

会場：紀伊国屋ホール（新宿駅東口徒歩3分）

お申し込み：はがき、またはFAX（03-3357-3317）で富士国際旅行社へお申込み下さい。

締切：4月28日（応募多数の場合は抽選）
⇒当選者への発送をもって発表とさせていただきます。



空からたどる世界の名峰



山田圭一先生 ご紹介
 '31年 東京生まれ、筑波大学名誉教授。
 航空ジャーナリスト協会、日本山岳会会員。
 ・関連する主な著作
 「スイスの山」(1963 保育社)
 「ヒマラヤを飛ぶ」(1975 東京新聞出版局)
 「白き聖地ヒマラヤ」(1982 講談社)
 「空撮・世界の名峰」(1987 白水社)
 「空撮・日本の山々」(1991 白水社)

この写真が、地球の最高峰エベレストに、空からかぎりなく近づいて撮った世界初の記録です。英国隊が頂上に立ってから20年後のこと、登頂者はまだ僅か、謎にまつまれた山がそこにあった。高度9千メートルを吹き抜ける気流に翻弄される小さな飛行機の中で、山田さんはドアを外し零下40度の寒気に身をさらし、酸素マスクのトラブルも忘れシャッターをきりました。巨峰の懐にとびこんで初めて見ることでできたエベレストの美しい姿。クームの底から一気に3千メートルそそり立つ岩と氷の厳し

い壁。この写真こそ、トレッカーをヒマラヤの旅に誘い、またより難しいルートに挑むクライマーの目を釘づけにしました。メスナーやボニンソンなど20世紀を代表する登山家が、写真を手にもエベレストに向かったのです。その後もヒマラヤを撮り続ける山田さん。登り続ける登山隊。大自然の中の山と人のドラマを、写真は語り続けるものでした。

航空の危険をこえ山の激写に飛んだ山田さん。地上では静かな学究の人、社会工学専攻の大学教授でした。しかし心のうちは山の呼ぶ声に揺さぶられていたのです。'56年ドイツ留学に出発。海外渡航に制約の多い時代でしたが、ひそかに日本から愛用のピッケル(名匠山の内作)を持参、アルプス通いを開始した。念願のモンブラン、マッターホルン登攀、数々の名峰との出会いを重ね、山の喜びを満喫しました。

アルプスの空にはもう一つの出会いがありました。スイス映画の主演になった名パイロットと軽快な小型飛行機です。岩壁を掠めるように飛び、スキーをつけて氷河に離着陸する飛行機に魅せられてしまったのです。帰国後しばらくして、セスナ172で富士山を飛ぶ機会がきま

した。「もっと山に近づいて」、叫びながら夢中でシャッターをきる山田さん。その後日本アルプスをめざす空撮行に熱中、山登りでは味わえない斬新な山の姿を追い続けました。燃え立つ気持ちはヨーロッパ・アルプスからアンデス、アフリカ、ヒマラヤへひろがり、世界の名峰に接近する空撮行に結実しました。その成果は'89年、イタリア・トリノの国立山岳博物館で個展Lc montagne dal cieloとして世界に発表されました。お話は個展の作品に沿い、未発表写真も加えすすめる予定です。

文責：白井 久夫(しらい ひさお)元NHK・記録映画監督
 '69エベレスト、'81チヨゴリ(K2)北陸隊等

山田圭一氏の傑作山岳写真とお話を楽しむつどい

日時：5月21日(土) 14:00~16:00
 講師：山田 圭一氏(筑波大学名誉教授、山岳航空写真家)
 場所：富士国際旅行社会議室
 参加費：1,000円
 ●イタリア・トリノの個展で発表された作品を中心に、山田さんに作品の解説と山の喜びについて語っていただきます。どなたでもご参加いただけます。

そびえたつ岩峰の眺め、牧歌的な風景のなかをあるく

新 ドロミテ・ハイキング 9日間



旅行期間：7月5日(火)~7月13日(水)
 旅行代金：¥485,000 12名6名

ツアーの魅力

- ◇ドロミテを代表する絶景トレ・チーメやチンクエトトリを堪能
- ◇ドロミテの女王マルモラーダ眺望ハイキング
- ◇フネス谷の“美しい村”サンタマッダレーナ村を散策

①	成田発(午前)	ヴェネツィア	ドロミテ山塊の麓の町へ
②	オロンツォ小屋	トレ・チーメハイキング(4時間)	
③	パンデトネス	チンクエ・トトリ絶景ハイキング(3時間)	
④	セッラ谷	サッソロンゴ北側を歩いて山小屋へ(4時間半)	
⑤	サッソピアット南側をハイキング	サッソポルティ展望台往復	
⑥	エルベ峠	サンサー小屋	フネス谷サンタマッダレーナ村散策
⑦	ヴェネツィア・メストレ	ヴェネツィア本島ドゥカレ宮殿	
⑧	ヴェネツィア空港	(経由)ヨーロッパ都市【機中泊】	
⑨	成田・関西着(午前)		

6月は雪解け直後の花満開の季節 もっとお花畑をあるきたい方へ

アルプの春 いちめんの花を訪ねて 9日間

6月16日(木)~6月24日(金) ¥378,000
 6月23日(木)~7月1日(金) ¥380,000
 成田・関西(経由) チューリッヒ ①カンデルシュテーク②WWWカンデルシュテーク③レッチェンタール④WWWレッチェンタール⑤クライネシャイデック ⑥ミュレン⑦ミュレン⑧ミュレン⑨チューリッヒ(経由) ⑩成田・関西
 ◇いちめんの花の広がるお花畑を訪ねる特別コース
 ◇秘境の谷レッチェン谷とカンダーシュテークの花畑へ

初夏のお花畑を歩く6月コース 高所の展望コースを楽しむ7、8月コース

フラワー・ハイキング 9日間

6月21日(火)~6月29日(水) ¥382,000
 6月28日(火)~7月6日(水) ¥385,000
 7月5日(火)~7月13日(水) ¥443,000
 7月12日(火)~7月20日(水) ¥449,000
 7月19日(火)発・7月26日(火)発 ¥458,000
 8月2日(火)発・8月9日(火)発 ¥483,000
 8月16日(火)~8月24日(水) ¥464,000
 成田・関西(経由) チューリッヒ ①ベルン②ツェルマット③ミュレン④チューリッヒ(経由) ⑤成田・関西
 ◇6月は球花やキンポウゲの咲き乱れるお花畑をあるく
 ◇7、8月はエーデルワイスやアルペンローゼ探索へ
 ◇マッターホルンとアイガー展望のホテルに各3連泊



山の上の静かなホテルで、名峰の絶景をひとりじめ

山上ホテルに泊るハイキング 10日間

7月12日(火)~7月21日(木) ¥453,000
 8月16日(火)~8月25日(木) ¥463,000
 成田・関西(経由) チューリッヒ トゥーン①ツェルマット周辺②フィーシャーアルプ③グリンデルワルト周辺④グリンデルワルト⑤チューリッヒ(経由) ⑥成田・関西
 ◇朝夕の迫力ある名峰や氷河の眺めを楽しむ1~2時間のハイキング
 ◇名峰を間近に望む快適な山上の宿に各2連泊

アルプスの山小屋に泊まりたい 本格トレッキングを楽しみたい方へ

ヒュッテ・山小屋泊りトレッキング 10日間

7月19日(火)~7月28日(木) ¥447,000
 8月2日(火)~8月11日(木) ¥463,000
 成田・関西(経由) チューリッヒ ①ベルン②クライネシャイデック③シニゲプラッテ④ファウルホルン小屋⑤ツェルマット⑥ヴァイスホルン展望の山小屋⑦ツェルマット西上のヒュッテ⑧ツェルマット⑨チューリッヒ(経由) ⑩成田・関西
 ◇アイガー、マッターホルン、ヴァイスホルン展望の5つの山小屋に泊る
 ◇朝夕の名峰を望み、山のグルメ、ハイカーとの交流

静かな谷をめぐり、展望台からの眺望とトレッキング

静かな三つの谷で山の花と名峰展望を楽しむ 11日間

7月5日(火)~7月15日(金) ¥474,000
 8月9日(火)~8月19日(金) ¥484,000
 成田・関西(経由) ジュネーブ ①シャモニー谷②アニヴィエ谷③レッチェンタール④チューリッヒ(経由) ⑤成田・関西
 ◇観光地化されていない、花も山の眺めも抜群の3つの静かな村に滞在
 ◇シャモニー谷、アニヴィエ谷、レッチェン谷の峠や小屋へ

山小屋とホテルに泊まり4つの峠越え

新 ヴィア・アルピナトレッキング 10日間



旅行期間：7月19日(火)~7月28日(木)
 旅行代金：¥445,000 12名6名

ツアーの魅力

- ◇スロヴェニアからモナコまで1000km以上のトレイルスイス核心部をあるく
- ◇カンデルシュテークを中心とした歩きやすいコース設定
- ◇プリュムリスアルプ山群と氷河の眺めを楽しむ

①	成田発(午前)	チューリッヒ	カンデルシュテーク
②	ガステルタール	ハイムリッツ往復(2時間)	
③	ミュレン	ポカンゲン(3時間)	ヴェッターホルンと三山の展望
④	ゼフィーネン峠	2612mを越えてグリースアルプへ(6時間)	
⑤	樹林帯をぬけ岩壁にそって氷河の眺めが雄大な山小屋へ(6時間)		プリュムリスアルプ小屋泊
⑥	ホーチュルリ峠	2778mを越え、エッシネン湖へ下る(5時間)	
⑦	アルメンアルプ	ブンダーアルプへ下る(6時間)	
⑧	ガイルス	ハーネンムス峠1957m(5時間)	レンク
⑨	チューリッヒ空港	(経由)ヨーロッパ都市【機中泊】	
⑩	成田・関西着(午前)		

ヨーロッパ・アルプ最高峰のモンブランを望み、イタリア山岳会の山小屋へ

イタリア開ツール・モンブラン 10日間

7月12日(火)~7月21日(木) ¥415,000
 8月2日(火)~8月11日(木) ¥435,000
 成田・関西(経由) ジュネーブ ①アントレーヴ②メソングエイコ③エリザベッタ小屋④アントレーヴ⑤ボナティ小屋⑥エレナ小屋⑦シャモニー⑧ジュネーブ(経由) ⑨成田・関西
 ◇フランス、イタリア、スイスの国境の峠をめぐる山歩き
 ◇グランド・ジョラス、モンブラン南壁を望み、高山植物を楽しむ

ハイジヤカリジェの絵本の舞台へ

スイス東部エンガティンをあるく 9日間

7月19日(火)~7月27日(水) ¥464,000
 10月4日(火)~10月12日(水) ¥448,000
 成田・関西(経由) チューリッヒ ①マイエンフェルト②ポントレジーナ④クール⑤チューリッヒ(経由) ⑥成田・関西
 ◇ハイジヤベーターの世界、絵本画家カリジェゆかりの町々へ
 ◇山岳画家セガンティーニの名画の舞台ソーリオヤマロヤへ。

モンブランからスイスの谷へ峠越え

オートルート西部コース 12日間

7月21日(木)~8月1日(月) ¥483,000
 成田・関西(経由) ジュネーブ ①アルジャンティエール③フォルクラのコル④マルティニ⑤モンフォー小屋⑥プラフルーリ小屋⑦ティス小屋⑧アローラ⑨マルティニ⑩ジュネーブ(経由) ⑪成田・関西
 ◇3000m級の峠と氷河を越え山小屋3泊のトレッキング
 ◇アルジャンティエール3泊で時差慣らし、標高慣らし、足慣らし

マッターホルンをめざし5つの峠越え

オートルート 東部コース 12日間

7月29日(金)~8月9日(火) ¥495,000
 成田・関西(経由) チューリッヒ ①マルティニ②アローラ③グリメンツ④ペラトーラ小屋⑤トルトゥマンタール⑥ガゼンリード⑦ヨーロッパ・ヒュッテ⑧ツェルマット⑨チューリッヒ(経由) ⑩成田・関西
 ◇3000m級の5つの峠を越える縦走トレッキング
 ◇名峰を望む谷奥の村と3つの山小屋に泊まる

3000m級の峠と氷河を越え山小屋3泊のトレッキング

オートルート連続縦走 20日間

7月21日(木)~8月9日(火) ¥656,000
 ◇モンブランからマッターホルンへの大縦走

●国内海外共通 健脚度の表示目安 > 1日あたり
 初級(▲): 1-3時間歩行(標高差約300mの往復程度)
 中級(▲▲): 3-6時間歩行(標高差約500mの往復程度)
 健脚(▲▲▲): 6時間以上歩行(標高差約1000mの往復程度)



*各ツアーの詳細は総合パンフレットに掲載しておりますので、ぜひご請求ください。
 (アルプス担当: 鈴木 alps@fits-tyo.com)



キューバ特集

大きな変化が進む キューバへの旅

(2016年1月キューバご旅行参加の方より)

アメリカとの国交正常化が進む中で

2014年12月、アメリカのオバマ大統領がキューバとの国交正常化に向け、話し合いを進めていくという報道があり、マクドナルドやスターバックスが上陸する前にキューバに行っておきたいと考えていました。年が明けると国交正常化の話は着々と進み、どんどん現実味を帯びていきました。それまでキューバが日本のメディアに取り上げられることは、よっぽど大きな事件でない限り、ニュースで見たことがありませんでした。とりえず、キューバに行きたいの一心でツアーに申し込みました。

最初に向かったのはキューバの首都、ハバナ。有名な革命広場のチェ・ゲバラの壁画や、オビスポ通り、当時ヘミングウェイがよく訪れていたホテルやバーなども名所として賑わっていました。新設された米国大使館も今話題の建物です。

ハバナから約450kmあるシェンフェーゴスは「百の炎」という意味で、現在16万人ほどが住んでいます。ホセ・マルティ広場は歴史地区(世界遺産)の中心で、2頭のライオン像に迎えられて、広場に足を踏み入れました。独立の父と尊敬されるホセ・マルティの像や、かつてのキューバ島総司令官ドン・ホセ・シェンフェーゴス・ホベリャノスと思われる像が建っていました。

タイムスリップしたような小さな町で

次に訪れたのはトリニダーです。16世紀にスペイン人の砂糖取引の場として栄えたコロニアル様式の小さな町。石畳の道を馬車が走り、bici-taxiと呼ばれる三輪車のタクシーをおじさんたちが懸命にこぎ、色鮮やかな外壁の家が並んでいるのを見ると、当時にタイムスリップしたような気分になる素敵な町です。

翌日、1492年に上陸したコロンブスが町を築いたと言われるサンタ・クララを訪ねました。スペインの植民地になってからは、サトウキビやタバコの集散地として発展しました。キューバ独立後のサンタ・クララは、バディスタ政府軍とチェ・ゲバラの革命軍との戦場と化し、革命の遺産に尽きるといっても過言ではありません。

これからのキューバを考えながら、充実した旅を楽しむことができました。



革命広場

チェ・ゲバラの足跡と世界遺産を巡る

キューバ歴史と文化の旅 8日間

- ◇世界遺産の町トリニダーとシェンフェーゴス、ハバナ旧市街を見学します。
- ◇チェ・ゲバラの足跡を訪ね、サンタ・クララにも訪ねます。
- ◇ヘミングウェイが住んだ小さな漁港コヒマルとヘミングウェイの博物館見学

出発日： 8月 4日(木) ¥397,000
 10月 5日(水) ¥378,000
 2017年 1月 8日(日) ¥385,000
 *10月及び1月発は羽田発着で、6日目はハバナ泊となります。
 ◎20名 ◎10名 ◎イヤホン

①	成田発(午前) (経由)ハバナ	【ハバナ泊】
②	モロ要塞 ゲバラ第一邸宅 革命広場 革命博物館 市場	【ハバナ泊】
③	ハバナ シェンフェーゴス【世界遺産】 トリニダー	【トリニダー泊】
④	市立博物館またはロマンチコ博物館 トリニダー サンタ・クララ【サンタ・クララ泊】	
⑤	ゲバラ記念霊廟 装甲列車襲撃現場 サンタ・クララ	【ハバナ泊】
⑥	ヘミングウェイ博物館 ハバナ(経由)	【機中泊】
⑦		【機中泊】
⑧	成田着(早朝)	



グループプラン

- 6名様のごグループからキューバ旅行をお受けいたします。ご希望の日程や訪問都市をお知らせください。お見積りいたします。
- 医療や教育施設もお受けいたします。お気軽にお問い合わせください。



夏の旅特集

「平和」ってなんだろう???

コスタリカとポーランドでかんがえる



コスタリカの“pura vida (ピュアラヴィーダ)”

『常備軍を持たない』とする平和憲法を持つコスタリカの小学校では「平和ってどんなこと?」という問いかけに、家族と食事をする、友だちと遊ぶことなど日常のことがあげられます。『戦争がない』状態だけが平和ではなく、大きな意味での『人権』教育がこの国の平和教育なのかもしれません。自然が豊かで、鳥類だけでも900種類程が生息するエコツアー発祥の国でもあります。この国独特の“pura vida (ピュアラヴィーダ)”という言葉に表れるように自然とともに日常によりそって暮らす、そんな国を訪れてみませんか。



参加者の声より **それぞれの案内の方がしっかりしていてテーマに沿った内容で予想以上に充実していました**

憲法を活かす国コスタリカ

平和憲法とエコツアー 8日間

旅行期間： 8月22日(月)発 ¥378,000
 10月10日(月)発 ¥366,000

◎20名 ◎10名 ◎イヤホン

- ◇平和憲法を活かしている国の最高裁判所、国会を訪問
- ◇学校訪問で人が育てる教育の現場を見学(授業参観予定)
- ◇夏はカリブ海でウミガメの産卵ツアー(PP)。秋はサラピキでクルーズや動物観察。

①	成田発(午前) サンホセ	【サンホセ泊】
②	サホ (夏:トリニダー秋:サピキ) PP 夏:ウミガメ産卵ツアー【トリニダーまたはサピキ泊】	
③	午前:動物・自然観察 サンホセへ	【サンホセ泊】
④	最高裁判所、国会、国立博物館、国立劇場	【サンホセ泊】
⑤	午前:学校訪問 午後:現地の方と憲法をテーマに交流	【サンホセ泊】
⑥	サンホセ アメリカ都市	【アメリカ都市泊】
⑦	アメリカ都市	【機中泊】
⑧	成田着	

一度は訪れたい・アウシュビッツをしっかりと見学

戦後70年をへて戦争の記憶を後世に繋ぐための活動が各地で進んでいます。ホロコーストの象徴「アウシュビッツ強制収容所」は、今世界中から見学に訪れる人が絶えません。じっくりとアウシュビッツを見学し、その歴史の現場を見に行きます。個人旅行のプランを新設!ご自分のプランでポーランドを訪れてみませんか。



参加者の声より **時間をかけたアウシュビッツ見学がよかった**
テーマにそって見学地が絞られていた

歴史を学び 未来へつなぐ

じっくり見学 アウシュビッツ 6日間

旅行期間： 8月20日(土)発 ¥365,000
 9月 5日(月)発 ¥318,000

◎25名 ◎10名 ◎イヤホン

- ◇アウシュビッツ・ビルケナウ強制収容所をじっくり見学
- ◇ポーランドでの歴史教育をテーマに現地の方と交流
- ◇2016年就航!直行便を利用してポーランドへ!
- ※8月の往路は経由便となります

①	成田発(午前) ワルシャワ クラクフ着	【クラクフ泊】
②	終日:アウシュビッツ・ビルケナウ強制収容所跡見学	【クラクフ泊】
③	午前:クラクフ歴史地区 午後:ワルシャワ 着後:宿泊ホテルへ【ワルシャワ泊】	
④	終日:歴史地区、ワルシャワゲットー跡、現地の方と交流	【ワルシャワ泊】
⑤	午前:出発まで自由行動 午後:ワルシャワ発 AAA 帰国の途へ【ワルシャワ泊】	
⑥	成田着(午前)	

[アウシュビッツとベルリンの戦後補償8日間] 10月予定

直行便利用で成田からポーランドへ

2016年1月よりワルシャワへ直行便が就航しました!(曜日限定)



自由プラン

- ~お二人からアウシュビッツへご案内~
- ご予定に合わせて日本語ガイド同行でアウシュビッツ博物館へご案内します。
- そのほか航空便、宿泊、ご希望にそって手配いたします。
- ※詳細はお問い合わせください。



「満州」とフクシマ 苦難の道のり重ね 映画「ソ満国境 15歳の夏」

藤野戸 護
(共同映画株式会社 代表取締役)



©「ソ満国境 15歳の夏」製作委員会

過酷な戦争体験をフクシマに重ねて

戦後70年、戦争を描いた作品が数多くつくられました。中でも、この田原和夫氏の実体験をもとに製作された映画『ソ満国境 15歳の夏』の重要な視点に感銘を受けました。

映画は福島県での原発事故から一年後、浪江町の避難生活を余儀なくされている中学放送部の所に中国、黒竜江省の石岩鎮から突然、撮影機材と招待状が届くところから始まります。少年たちは夏休み、担任の教師の引率で中国へ出かけます。招待者である村の長老が日中戦争当時あまりにも過酷だった戦争体験を語り始めます。終戦間際に新京(現・長春)から満州とソ連の国境近くへ勤労動員された120名の15歳の少年たち。ソ連軍の侵攻で爆撃に遭いなお、日本軍の撤退で国境に置き去りにされ、逃避行が始まります。生死の際を彷徨いながら石頭村にたどり着いた少年たちに、村人は日本軍の侵略で痛めつけられた怒りを持ちながらも、村長の配慮で少年たちを迎え入れるのです。



©「ソ満国境 15歳の夏」製作委員会

真実みつめ真の日中友好を

この映画は日中戦争が日本の侵略戦争であったことを明確に描いています。また、日本の少年たちに手を差し伸べたというエピソードは現在の日中関係で敵対心を煽る政治情勢の中で、日中の友好を発展させる重要な史実として捉えることができるでしょう。

いま、再び戦争の足音が聞こえる中で、この映画は戦争の真実を若者に語り伝える役割を果たしてくれています。資金難、震災、そして中国の反日運動のなか、映画完成をさせた松島監督に敬意を表します。その他上映スケジュールについては、共同映画(株)(TEL:03-5466-2311)までお問い合わせ下さい。(ふじのと・まもる)

4月23日	長野・松本市	ピカデリーホール
5月8日	大阪・吹田市	千里市民センター
5月11日	同	メイシアター
5月20日	福岡・大牟田市	文化会館
6月11日	東京・日野市	七生公会堂
6月11日	埼玉・北本市	文化センター
7月21日	兵庫・加古川市	総合文化ホール

七三一部隊、方正から東寧要塞まで 中国「ソ満国境」を訪ねる旅 8日間

ツアーの魅力

- ◇映画「ソ満国境 15歳の夏」の舞台を訪ねる
- ◇リニューアルされた七三一部隊陳列館を見学
- ◇方正や東寧では地元の方の証言聞き取りも予定

出発日: 8月14日(日) ¥256,000
 9月11日(日) ¥242,000
 10月16日(日) ¥241,000
 ●20名 ●10名 ●イヤホン

①	成田発(午後)	長春(午後)	市内ホテルへ	【長春泊】
②	偽満皇宮博物院、旧国務院など	ハルビン		【ハルビン泊】
③	ハルビン	方正	日本人公墓、開拓団逃避行の足跡	牡丹江【牡丹江泊】
④	牡丹江	寧安の渤海国遺跡、石頭駅	牡丹江	【牡丹江泊】
⑤	牡丹江	旧日本軍東寧要塞跡、報国農場跡	牡丹江	【牡丹江泊】
⑥	牡丹江	ハルビン	七三一部隊陳列館	【ハルビン泊】
⑦	東北烈士紀念館、安重根紀念館、松花江、中央大街			【ハルビン泊】
⑧	ハルビン(午前)	成田着(午後)		



※8月は一部旅程が異なります。

旧「満鉄」路線の寝台列車にも乗車 中国東北部 平和・交流の旅 6日間

ツアーの魅力

- ◇リニューアルされた七三一部隊陳列館や瀋陽・撫順など加害の実相を見聞
- ◇残留孤児養父母会の方々と交流
- ◇高速鉄道(新幹線)全盛の時代、旧「満鉄」路線を走る寝台列車を体験

旅行期間: 8月17日(水)~8月22日(月)
 旅行代金: ¥198,000 ●20名 ●10名 ●イヤホン

①	成田・関空発(夕刻)	瀋陽(夜)	着後:ホテルへ	【瀋陽泊】
②	平頂山遺骨館、撫順戦犯管理所、瀋陽故宮、九一八博物館			【瀋陽泊】
③	瀋陽	ハルビン	七三一部隊陳列館、残留孤児養父母会交流	【ハルビン泊】
④	安重根紀念館、東北烈士紀念館、中央大街		(夜)	【車中泊】
⑤	大連(朝)	日露戦争の激戦地・旅順	大連	【大連泊】
⑥	中山広場、大連港、旧満鉄本社		(午後)	成田・関空着(午後)



沖縄特集

「あの日、僕らは戦場で —少年兵の告白—」



NHKスペシャル製作班:著
新日本出版社 1400円+税

「ぶながや」の郷だより

山本 翠(沖縄県大宜味村在住)

国家総動員体制の実験版にされた沖縄のこどもたちの悲劇—護郷隊

ぶながやの郷はめっきり春めいてきました。隣の東村では「つつじ祭り」が始まりました。山一面のつつじは見事です。と言っても今は三分咲きのようなのですが。

私は先日、女性の仲間たちと、この東村に住んでおられる元護郷隊員・少年ゲリラ兵に駆り出された方々の、過酷な体験をアニメと体験談によって構成されたアニメドキュメント『あの日、僕らは戦場で—少年兵の告白』のDVDを観ました。

この護郷隊には、沖縄の北部の村々からおおよそ1000人の14歳から17歳の少年たちが招集され、陸軍中野学校の将兵たちから、ゲリラ・スパイ活動の教育を受け、「10人を殺せばお前も死んでよい」などの命令を受けて、戦場に駆り出されました。そして、我が家にも火を放つ命令を受けるなどの体験が、今も生々しく記憶に残る沖縄で、新たな基地づくりが進められています。「戦争する国造り」があたかも正義のように進めている今の政権への警鐘として、多くの人にみてもらいたい番組です。(やまもと・みどり)



「戦場が見える島 沖縄」著者 嬉野京子さんへ行く 沖縄本島と伊江島 4日間

旅行期間: 5月26日(木)~5月29日(日)
 旅行代金: ¥94,000
 ●45名 ●15名 ●イヤホン

- ◇50年間の沖縄取材で訪れた地をたどり、地元の方にお話を聞きます
- ◇伊江島や辺戸岬で祖国復帰・土地闘争の歴史を学びます
- ◇4日目は不屈館(瀬長亀次郎記念館)にて講演会を開催

①	羽田発(午前)	那覇	着後	嘉数高台、宮森小学校、宜野座(1965年「少女殺殺」の写真を撮った現場)など	【名護泊】
②	辺野古、本島最北端・辺戸岬、東村高江				【名護泊】
③	伊江島へ、ヌチドゥタカラの家(故阿波根昌鴻さんの意志を継ぐ反戦地主の方の話)、ニーバンガスマール(敗戦を知らず日本兵が2年間木の上で暮らしたガジュマル)	本部港			【那覇泊】
④	午前:自由行動(与儀公園、瀬長亀次郎の足跡をたどる)				
	午後:嬉野さん講演会、那覇発(夕方)				羽田着

護郷隊「あの日、僕らは戦場で—少年兵の告白」 沖縄本島 中・北部 護郷隊の地をめぐる 4日間

旅行期間: 6月10日(金)~6月13日(月)
 旅行代金: ¥91,000
 ●45名 ●15名 ●イヤホン

- ◇陸軍中野学校と護郷隊の真相を学ぶ
- ◇やんばるの森で戦った、少年ゲリラ兵の地をガイドの案内でめぐります。
- ◇地元研究者の方からの講演会も開催。
- ◇当社おすすめの琉球料理店で食事をお楽しみいただき、三線の生演奏も。

①	羽田発(午前)	那覇	着後	不屈館、恩納村(第二護郷隊)	
				→辺野古	【名護泊】
②	本島北部	護郷隊の地をめぐる			【那覇泊】
③	自由行動	南部戦跡や辺野古、高江	夜:講演会		【那覇泊】
④	自由行動	那覇(夕方)			羽田

辺野古・高江を激励訪問! 琉球探訪 沖縄本島 3日間

ツアーの魅力

- ◇中部基地をめぐる、騒音被害の実態と沖縄の基地問題を学びます
- ◇グラスボートで大浦湾の貴重な青珊瑚を鑑賞し、新基地建設問題を考えます
- ◇6月は慰霊の日、8月はやんばるの自然、9月は琉球王朝の歴史・文化を学ぶコース



出発日: 6月21日(火) 発 ¥89,000
 7月10日(日) 発 ¥91,000
 8月23日(火) 発 ¥92,000
 9月11日(日) 発 ¥89,000
 ●45名 ●15名 ●イヤホン

①	【6月のコース】	羽田発(午前)	那覇、着後:不屈館、中部基地見学(嘉数高台、嘉手納基地)	【名護市泊】
②	北部見学	辺野古・高江		【那覇泊】
③	自由行動	慰霊の日に南部戦跡をめぐるコース、		
		那覇発(夕方)		羽田着

花の名山

鳥海山・月山をあるく 4日間



ツアーの魅力

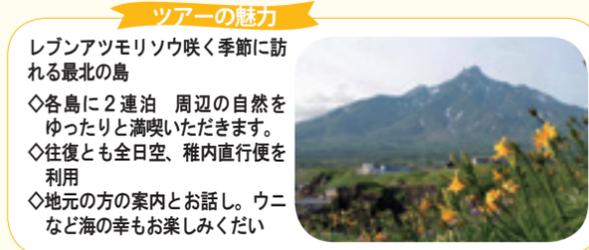
高山植物がいっせいに咲き乱れる季節の登山
◇地元の登山ガイドがご案内
◇鳥海山は山頂に1泊し、安心登山。夕日や朝日を期待できます。
◇藤沢周平記念館もゆっくり見学。

出発日：7月24日(日)発 ¥128,000
9月11日(日)発 ¥123,000
◎20名◎10名◎

Itinerary table for the 4-day tour, including departure from Niigata, climbing Mt. Torishima, and Mt. Tsukiyama, and staying at a mountain hut.

レプンアツモリソウ咲く

礼文島・利尻島 花散策 5日間



ツアーの魅力

レプンアツモリソウ咲く季節に訪れる最北の島
◇各島に2連泊 周辺の自然をゆったりと満喫いただけます。
◇往復とも全日空、稚内直行便を利用
◇地元の方の案内とお話し。ウニなど海の幸もお楽しみください

旅行期間：5月28日(土)~1日(水)
6月5日(日)~9日(木)
旅行代金：¥165,000
◎20名◎10名◎

Itinerary table for the 5-day flower tour, including visits to Reppun and Rishiri islands and staying at mountain huts.

不老ふ死温泉と人気ローカル線・五能線の旅

白神山地を歩く 4日間



ツアーの魅力

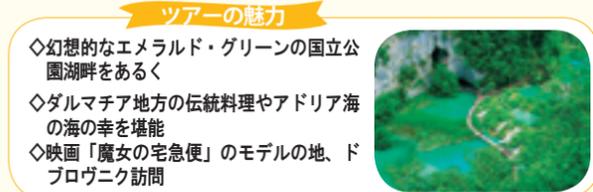
◇白神山地のベストシーズン!~6月の新緑、8月の深緑、10月の紅葉~
◇経験豊富な地元ガイドがご案内。自然・歴史・文化を知り、楽しめます。
◇地元でとれた新鮮な海の幸と温泉をお楽しみください

旅行期間：6月5日(日)発 ¥106,000
8月7日(日)発 ¥119,000
10月2日(日)発 ¥106,000
◎20名◎10名◎

Itinerary table for the 4-day White God Mountain tour, including visits to various hot springs and local lines.

プリトヴィツェ3連泊! 6つの世界遺産を巡る

クロアチア・ウォーキング 9日間



ツアーの魅力

◇幻想的なエメラルド・グリーン国立公園湖群をあるく
◇ダルマチア地方の伝統料理やアドリア海の海の幸を堪能
◇映画「魔女の宅急便」のモデル地、ドロブニク訪問

出発日：6月28日(火)発 ¥358,000
8月30日(火)発 ¥378,000
◎20名◎10名◎イヤホン

Itinerary table for the 9-day Croatia walking tour, including visits to Plitvice, Dubrovnik, and other UNESCO sites.

ヤン・リーピンが監督するチベット民族舞踊を觀賞

九寨溝散策と少数民族の暮らし 7日間



ツアーの魅力

◇チベット民族の文化を伝える・舞踊劇『蔵謎』を觀賞
◇世界遺産・九寨溝、黄龙の自然散策! 酸素缶をプレゼント
◇少数民族の村をたずねて、暮らし方を体験するお宅訪問

旅行期間：6月22日(水)発 ¥199,000
9月14日(水)発 ¥213,000
◎20名◎10名◎イヤホン

Itinerary table for the 7-day Sichuan tour, including visits to Jiuzhaiguo and Tibetan villages.

秋の稲刈りの時期に、サバを訪問!

ベトナム・サパ棚田をあるく 7日間



ツアーの魅力

◇ファンシー・パン・エクスプレスで行く、寝台列車の旅
◇ラオチャイ村からザンチャイ村へのハイキング
◇花モン族など少数民族が集うバックハーマーケット見学

旅行期間：9月28日(水)~10月4日(火)
旅行代金：¥178,000 ◎15名◎10名◎力

Itinerary table for the 7-day Vietnam tour, including visits to Sapa and the Haiphong train.

ひまわり塾 0G この指とまれ会企画

ハワイ島ウォーキング 6日間



ツアーの魅力

◇キラウエ火山ハイキング、マウナケア・サンセット鑑賞
◇ネイチャーガイド・長谷川久美子さん同行!

◇フラダンスやレイづくりなど、ハワイ島文化体験

旅行期間：10月9日(日)~14日(金)
旅行代金：¥355,000 ◎24名◎15名◎

Itinerary table for the 6-day Hawaii Island walking tour, including visits to Kilauea and Mauna Kea.

燃油サーチャージの取り扱いについて

今まで、世界的な燃油原価水準の異常な高騰を背景として、「燃油付加運賃」として、各航空会社が設定する料金を旅行代金と別途ご請求しておりました。燃油サーチャージの金額設定は航空会社によって異なり、2・3ヶ月に一度変更されております。

このたび、2016年4月1日~5月31日発券分について、航空会社の大多数から、日本発国際線の燃油サーチャージを廃止、大幅に減額する方針が発表されております(※)。

今後、航空券発券時の状況により価格が変動することがございます。予めご承知おきの程お願い申し上げます。

※經由便の場合は、經由都市以遠の国際線においては引き続き燃油サーチャージの徴収が継続しておりますので、詳細はお申し込み後の手続案内書面でご確認ください。



掲載の記号

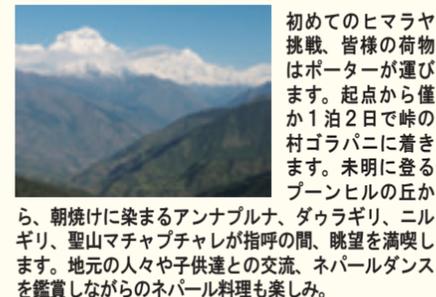
- ◎: 募集人数 ◎: 最少催行人数 ◎: 添乗員同行
力: 現地ガイド同行 OP: オプションツアー
イヤホン: トラベルイヤホン
飛行機: 飛行機 バス: バス 列車: 列車 船: 船 歩: 徒歩

編集後記

今号より、新しく編集長になりました。よろしくお祈いします。3月末には安保法制が施行されます。昨年は戦後70年、日本の安全保障のあり方が大きく動いた年でした。有馬さん、伊藤さんとの鼎談では、人権に根差した社会をつくるうえで、演劇人、ジャーナリストの本分について熱く語られました。旅づくりにおいても、「平和であること」の意味がいま、私たち旅行業に鋭く問われていると感じます。(S・S)

ネパール 2016秋、富士国際旅行社のゆっくり・のんびり、そして安全・安心なおすすりトレッキング ブータン 詳しい資料をご請求下さい

2つの8,000m峰を眺望、ヒマラヤ入門プラン アンナプルナ、ダウラギリ、マチャブチャレ眺望 パナマ・トレック 7日間



初めてのヒマラヤ挑戦、皆様の荷物はポーターが運びます。起点から僅か1泊2日で峠の村ゴラパニに着きます。未明に登るプーンヒルの丘から、朝焼けに染まるアンナプルナ、ダウラギリ、ニルギリ、聖山マチャブチャレが指呼の間、眺望を満喫します。地元の人々や子供達との交流、ネパールダンスを鑑賞しながらのネパール料理も楽しみ。

クンデピーク(4200m)登頂・エベレスト大パナマ、人気プラン エベレスト大パナマ、シェルパの故郷ナムチェ・バザール 10日間



何としても自分の目でエベレストを見たい。山岳空港ルクラからエベレスト街道をたどり、1泊2日でシェルパの故郷ナムチェ・バザールに着きます。翌日のシャンボチェでは山岳ホテルに泊り、エベレストを中心にローツェ、ヌブツェ、アマ・ダブラム、タムセルク等の高峰・美峰の眺望を満喫します。希望者には4,200mの展望台にご案内します。

ブータンの文化と美しい自然を色濃く残す中央部ブータンへ冒険旅行 ブータン大横断・カルチャーツアー 11日間



鎖国を開いてから僅か40年、旅行者が訪れ易くなってから十数年、最近のブータンは毎日になってゆきます。首都周辺を離れ、奥地へ向かうほど昔ながらの文化と生活が色濃く残っています。ティンブーから3,000mを超す4つの峠を越えてブータンの中央部ブータンへの冒険ツアーを中心に、タクツァン僧院を展望するハイキング、民族舞踊の観賞、石焼風呂体験、民族衣装のゴヤキラの試着など盛りだくさん。

2016年秋~2017年春 ネパール・ブータンツアー 海外トレッキング総合パンフレット

Pamphlet information for Nepal and Bhutan tours, including a list of main tour plans like Annapurna, Dhaulagiri, and Everest expeditions.